

2017 年度 日本生態学会生態系管理演習

見せます！
生態系管理の
“舞台裏”

社会の理解を拓げるための 共感力養成講座

地域の豊かな自然を再生し、守り、伝えていくためには、様々な人に理解を呼びかけ、多くの協力を得ていくことが必要です。この講座では、生態系管理に関わり推進してきた仕掛け人たちを講師に招き、そのノウハウを余すことなく提供します。また阪神間で展開される草原保全地や生物多様性に配慮した緑地創成の現場を巡ります。

志を同じくする参加者全員で意見交換しながら、一人一人の事業計画をまとめていく、ワークショップ形式の2日間連続の講習会です！

こんな
共感力が
身につきます！

- 社会に共感される提案書の作り方
- 関係者や社会の理解を得る手順
- プロジェクトの問題点や解決策の整理方法

日 程： 2017年8月18日（金）13：00-18：00・19日（土）9：00-18：00

場 所： 奥池ロッジ（大阪ガス研修施設）（兵庫県芦屋市奥池南町47-16）

定 員： 20名（先着順 ※申し込み多数の場合、お断りすることがございます。）

行政、NPO・NGO、研究者、学生、教員・・・
どんな立場の方でも大歓迎です！

参加費： 10,000円（宿泊費は別途必要となります）

講 師： 岩浅有記（環境省 関東地方環境事務所自然再生企画官）

山下慎吾（魚と山の空間生態研究所）

白川勝信（北広島町立 芸北 高原の自然館）

橋本佳延（兵庫県立 人と自然の博物館）

※全日程を受講された方には日本生態学会より受講証明書を発行します。

申込締切

2017年

8月8日（火）

詳しくは裏面を
ご覧ください！



主催：一般社団法人日本生態学会

協力：環境省自然環境計画課、兵庫県立 人と自然の博物館

社会の理解を拓げるための共感力養成講座

あなたが後世に残したい豊かな自然を保全するためには、生物学の知識だけでは対処できない様々な課題を解決する必要があります。生態系の規模にかかわらず、保全に取り組み人たちは必要な人材、物資、資金をどのように確保・運用するかに苦心し、手探りの状態でもがいています。

これらの状況を乗り越えるために、課題の整理方法や、社会からの共感を呼び込むための技術を身につけて、生物多様性保全事業の必要性を社会と共有することで、保全活動をもう一歩前進させませんか？

講座では保全・再生事業を成功に導くためのプロセスを知るとともに、社会提案に必要な情報整理・発信術を仲間とともにワークショップ形式で学びます。二日目は阪神間で展開されている生態系管理事業地を巡り、国内先進事例の現場を体感します。

プログラム：初日（8月18日（金））

開会あいさつおよび趣旨説明（13:00～）

橋本 佳延
（一般社団法人 日本生態学会 生態系管理専門委員会 幹事/兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員）

演習1（13:20～）

生物多様性課題解決策を社会に実装するには？

白川勝信（北広島町立 芸北高原の自然館 主任学芸員）

演習2（14:40～）

ブラッシュアップのためのグループディスカッション

各人のプランをブラッシュアップするために必要な要素やその調達方法、それらのマネジメントのあり方などについて議論し、共感をよぶプラン作成術を身につけます。

全体ファシリテーター：橋本佳延
グループファシリテーター：白川勝信、岩浅有記（環境省 関東地方環境事務所自然再生企画官）、山下慎吾（魚と山の空間生態研究所）

グループ振り返り（17:30～17:50）

事務連絡・宿泊説明（17:50～18:00）



2日目（8月19日（土））

生態系管理事例地見学会

兵庫県神戸市・芦屋市にまたがる東お多福山草原（都市住民によるスキ草原の再生の現場）および尼崎21世紀の森（兵庫県による臨海地域における地域性種苗を用いた大規模な緑地創造事業）などの現場を訪問し、事業運営のキーパーソンに運営ポイントなどを解説いただきます。

※ 8:00開始、18:00解散を予定しています。

※事務局で用意するバスを利用して移動します。



事前に講師から簡単なワークシートを提供いたします。ご自身の現場の課題をワークシートに記入し、印刷したものを当日ご持参ください。

初日プログラム終了後には懇親会（会費制）を予定しています。詳細は申し込み後にご案内いたします。

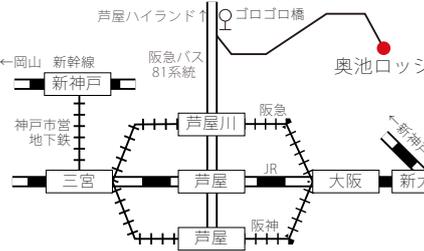
宿泊施設・2日目の昼食は奥池ロッジを利用します。（※宿泊費・昼食代は受講料に含まれません。）

会場：奥池ロッジ（大阪ガス研修施設）

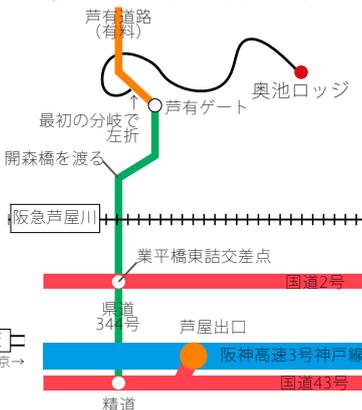
〒659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町47-16
<http://www.okuikelodge.jp/access.html>

アクセス：

- 阪神電鉄芦屋駅、JR芦屋駅または阪急電鉄芦屋川駅より阪急バス81系統「芦屋ハイランド」行きに乗車、「ゴロゴロ橋」下車。
- バス停から徒歩約10分。バス停からの道のりはWEBの地図をご覧ください。



- 阪神高速3号神戸線 芦屋出口から約28分。
- ※ 途中有料道路がございます。
- ※ 駐車スペースに限りがございます。



お申し込み：

WEB <http://kokucheese.com/event/index/472926/>

FAX 079-559-2014

受講料 10,000円（初日に徴収いたします。宿泊費は含まれません。）

定員 20名（先着順）

締め切り：8月8日（火）17時までにお申し込みください。

お問い合わせ：

一般社団法人日本生態学会生態系管理専門委員会

幹事：橋本佳延（兵庫県立人と自然の博物館）

TEL & FAX：079-559-2014 E-mail：quercus@hitohaku.jp

当日の連絡先：090-9215-7621（8月18日・19日のみ）

FAX お申し込みフォーム（079-559-2014）

ふりがな
お名前

所属名

ご連絡先

TEL

FAX

E-mail

志望動機・セミナーに対する期待についてお書きください。

以下【個人情報の取り扱いについて】にご同意頂いた上で、ご記入ください。【個人情報の取り扱いについて】1.申込書にご記入いただいた個人情報は、一般社団法人日本生態学会の「個人情報の取り扱い方針（プライバシーポリシー）（<https://www.esj.ne.jp/esj/privacy.html>）に従って適切に取り扱います。2. お預かりした個人情報は、本講習会の主催団体で参加者名簿として共有させていただきます。本講習会のご連絡や当日の運営（緊急対応時など）を目的として利用させていただきます。3.お預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません。4.申込書の必須項目には必ずご記入ください。ご記入内容に不備がある場合、改めて内容の確認をさせていただきます。5.お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止、利用目的通知のご請求、または個人情報に関する苦情の申し出等、その他お問い合わせにつきまして、上記「お問い合わせ」先までご連絡ください。